

産学連携センター 研究成果報告書



研究テーマ

まほうびんのデザイン

目的・概要

若い学生の目線で企画する「まほうびん」の新商品、商品コンセプト、デザイン、ネーミング、パッケージ、キャッチコピー等への展開までの企画提案。

期間

2009年7月27日から2010年3月31日

委託者

象印マホービン株式会社

コーディネート

株式会社博報堂

研究体制

プロジェクト型

担当教員

大学院	デザイン専攻	宮崎 晋 客員教授
デザイン科	視覚デザイン専攻	寺井剛敏 教授
デザイン科	製品デザイン専攻	浅野 隆 教授

参加学生

大学院	デザイン専攻	視覚デザインコース 堀 崇将
デザイン科	視覚デザイン専攻	4年: 竹田朝子 3年: 今井周作、上野慈子、大森 紡、小畑 茜、佐々木信博、中村裕貴、南山直人、山田有喜子
大学院	デザイン専攻	製品デザインコース 新井大斗、川上哲也、古田智裕
デザイン科	製品デザイン専攻	4年: 大石紘一郎、北嶋梨乃、殿山美里、松川庸子 3年: 今村有希、小林佑規、高橋美早

PROCESS

2009.09.03

オリエンテーション、テーマ概要説明および工場見学
調査(関連商品の市場調査)

2009.10.05

アイデアスケッチ

2009.11.27

アイデアミーティング

2010.01.25

アイデアブラッシュアップ、詳細検討

2010.02.05

プレゼンテーション準備ミーティング

最終プレゼンテーション



オリエンテーション、テーマ概要説明および工場見学

大阪工場を訪問し、生産本部の概要説明を受け、ステンレス真空二重構造のまほうびんの生産ラインを見学した。その後、商品開発部門とのミーティングを行った。

調査 (関連商品の市場調査)

本社にて、まほうびん記念館を見学。



アイデアスケッチ

デザイン室デザイナーとのミーティング。

アイデアミーティング

メンバー20人、それぞれ2~3案のアイデアを提案。数回の学内ミーティングで6チーム、12案を選定した。



アイデアブラッシュアップ、 詳細検討

選考された案をチームでブラッシュアップを行った。素材、構造、大きさ等の検討を簡易モデル等制作してスタイリング展開した。また、売り方の企画や、ネーミング、アイデアの実証、効果的な発表方法などそれぞれチームで検討を深めた。



プレゼンテーション準備ミーティング

プレゼンテーション準備。各案を1案1枚のA4ペーパーにまとめ、それぞれチームのPPTデータによるプレゼンテーションリハーサルを行った。

最終プレゼンテーション

最終プレゼンテーションを美大企画情報室にて行った。

参加メンバー：象印マホービン5名、博報堂4名、美大は久世学長、川本センター長、横川評議員含め6名。学生20名。